団体様ご確認用ページ

預金口座振替依頼書の記入見本

- ・ 次ページ以降に「法人用」「個人事業主用」「個人用」の記入見本がありますので、加入者様に応じた見本をお 渡しください。
- ・見本をお渡しの際に、以下の「1. 重要事項」を加入者様にご説明ください。
- 加入者様から預金口座振替依頼書を受領した時に、以下の「2.加入者様から受領時の確認事項」に沿って不備がないことをご確認ください。

1. 重要事項(加入者様にご説明ください)

≪特に不備が多い項目にご注意ください≫(不備があった場合は新しい用紙で再提出が必要となります)

●お届出印の相違、印鑑不鮮明

金融機関へのお届出印を、鮮明に押印ください。

印鑑レスロ座の場合は、金融機関により「押印不要」「サイン」「認印」など取扱が異なります。詳細は 金融機関にご確認いただいてください。

●印鑑レスロ座の承認手続きもれ

預金口座振替依頼書をご提出後、金融機関より口座名義人様に口座振替に関する承認依頼がメールなどで送られる場合があります。その場合は期限までに承認手続きが必要です。

- ●□座名義人の記入もれ、記載事項相違
 - ・法人や個人事業主の肩書き、代表者名の記入もれや相違
 - フリガナ記入もれ
- ●預金種目・口座番号の記入もれ
- ≪『金融機関へのお届けどおりに』『もれなく』ご記入ください≫
 - ●金融機関へのお届出内容が不明な場合は、口座名義人様から金融機関にご確認ください。

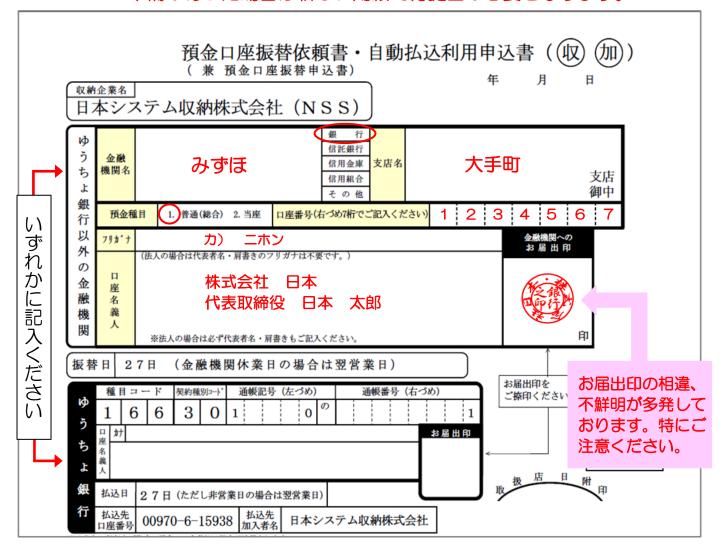
2. 加入者様から受領時の確認事項

| 記入項目 | 確認事項 |
|-------|---|
| 金融機関名 | ・NSS 取扱金融機関を指定していること。 |
| | ※取扱金融機関は「SUPERかつ・かいしゅう」ー「預金口座振替依頼書」ー「取扱 |
| | 金融機関一覧」で確認することが可能。 |
| | ・金融機関の業態(銀行、信託銀行、信用組合等)いずれかに〇があること。 |
| 支店名 | 支店統廃合、店名変更があった場合は新支店名を記入。 |
| 預金種目 | 1.普通(総合)、2.当座 いずれかに〇があること。 |
| 口座番号 | 右詰で記入していること。7 桁未満の場合は前に「0」を記入していること。 |
| フリガナ | 記入していること。 |
| 口座名義人 | 法人・個人事業主の場合、肩書き・代表者名まで記入していること。 |
| (漢字) | ㈱等の略称は使用不可。 |
| お届出印 | 押印していること。押印がない場合は印鑑レス口座であること。 |
| その他 | 鉛筆書きや修正液・修正テープを使用していないこと。 |
| | 訂正する場合は、二重線を引き、訂正印(金融機関お届出印)を押印していること。 |
| | ※ただし、訂正印不可で新しい用紙に記入が必要な金融機関も一部あり。 |

法人用

預金口座振替依頼書 ご記入例

不備があった場合は新しい用紙で再提出が必要となります。



1. 『金融機関へのお届けどおりに』『もれなく』ご記入ください。

- ボールペン等ではっきりとご記入ください。(鉛筆書きは不可)
- 訂正する場合は二重線を引き、訂正印(金融機関お届出印)を押印ください。(修正液・修正テープは使用不可)
 - ※金融機関によっては、訂正印不可で新しい用紙に記入が必要な場合もありますので、金融機関にご確認ください。

2. 以下は不備が多い項目です。提出前にご確認ください。

〈チェック〉

- □ 預金種目、□座番号の記入もれはありませんか。
- □ □座名義人は金融機関のお届けどおりに記入していますか。
 - 肩書き、代表者名も記入が必要です。
 - フリガナも記入してください。
- □ 印鑑は金融機関へのお届出印を押印していますか。印影は不鮮明ではありませんか。
- □ 印鑑レス□座の場合、以下にご注意ください。
 - お届出印欄の取扱は金融機関にご確認ください。(押印不要・サイン・認印などがあります)
 - 預金口座振替依頼書をご提出後、金融機関より口座振替に関する承認依頼がメールなどで送られる場合があります。その場合は必ず期限までに承認手続きを行ってください。